全国大会出場に関してのお礼及びご報告

ご支援をいただいた皆様へ

時下、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度の白石ミニバスケットボールチームの「第 55 回全国ミニバスケットボール大会」に際しまして、皆様方から多大なご厚志と温かいご声援を賜り、誠にありがとうございました。

3 月 30-31 日の 2 日間、国立代々木競技場第一体育館・第二体育館にて全 3 試合を行ってきました。試合結果は以下の表の通りとなります。

対戦	白石 ― 大垣（岐阜県）	白石 ― FALCONS（大阪府）	NAGOMI シューターズ ― 白石（熊本県）
結果	55 ― 39	44 ― 35	33 ― 36
1Q	17 ― 7	12 ― 6	9 ― 14
2Q	12 ― 9	10 ― 6	10 ― 14
3Q	12 ― 9	13 ― 13	8 ― 4
4Q	14 ― 14	9 ― 10	6 ― 4

今大会では、3 月 29 日から前日入りをして練習試合を実施し、坪井 MBC(千葉県代表)・五日市観音ミニバス(広島県代表)・草津 OSC(滋賀県代表)と交流することができました。本戦の前からレベルの高い試合を経験し、様々な情報交換をすることもできました。

本戦の 3 試合では、目標としていた全勝を達成することができました。各都道府県を勝ち上がってきたチームを相手に立派な結果を残すことができたことは、選手たちにとって大きな自信になったかと思います。その中で、結果とは裏腹に白石らしいバスケをすることができず悔しさが残る大会でもあり、改めてベストパフォーマンスを発揮する難しさを体感させられました。
最終試合は、「バスケの聖地」である代々木第二体育館で行われ、後半は常に追い上げられているような展開でした。そんな辛い時間帯に、白石の保護者以外の応援の声があり、それは前日に練習試合で交流したチームの選手たちの声援でした。
試合をするだけではなく、コートの外でもたくさん交流をさせてもらい、良い刺激をもらい、今回できた繋がりは白石の選手たちにとって、とても大きな財産になったかと思います。
このような貴重な経験ができたのも皆様方の応援やご支援のおかげであり、改めて心より感謝申し上げます。

皆様方からいただいたご厚志と温かいご声援に応えるためにも、バスケットボールの本当の楽しさをたくさんの子どもたちに伝えられるように、指導者一同、これからも全力で向き合っていきます。今後とも白石ミニバスケットボールチームをよろしくお願いいたします。

白石ミニバスケットボールチーム
指導者代表　大島 有紗